

医薬品の正しい保管方法！

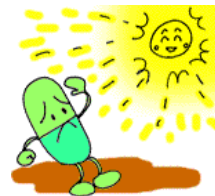
みなさんは医薬品をどのように保管しますか？ 医薬品の保管方法が悪いと、本来の効き目が得られなくなってしまうたり、誤飲 事故につながってしまったり…。そういったトラブルを防ぐためにも、今回は医薬品の正しい保管方法を紹介します！



✓ 高温・多湿・直射日光を避けましょう！

車の中に置いたり、暖房の風が直接あたるところには置かないでください！

湿気、日光、高温（水を使うところの近く、窓際、温度差が大きいところ）を避けて保管しましょう。



✓ 他の容器に移し替えないでください！

医薬品の取り間違いや、他の人が間違っているのになってしまう原因になるので、包装から出して保管したり、他の瓶に移し替えたりせずに保管してください！

✓ 子どもの手の届かないところに保管しましょう！

開けにくいフタのついた箱などに入れ、子どもの手の届かないところに置きましょう！



✓ 食品、殺虫剤、防虫剤など医薬品以外のものと区別して保管しましょう！

食品、殺虫剤、防虫剤などと一緒にしてしまうと、間違っているのになってしまう危険があります！

✓ 冷所保存の指示がある場合は冷蔵庫に保管しましょう！

シロップ剤や目薬、坐薬、自宅で使用する注射剤など、冷所保存の指示がある医薬品は冷蔵庫に保管しましょう。このとき、凍らせないように注意しましょう！

✓ 古い薬は捨てましょう！

薬には**使用期限**があります。それを過ぎたら、もったいないと思わないで、捨てるようにしましょう。使用期限内でも、色が変わっていたり割れてしまった薬なども捨ててください！

医療用医薬品

薬を処方された日数が使用期限です。軟膏や目薬などの容器に書かれている期限は、未開封状態での使用期限です。特に、目薬は開封したら 1 か月以内が使用期限です。

一般用医薬品

使用期限は外箱などに書かれています。あくまで未開封状態での使用期限なので、開封後は早めに使いましょう！